

平成30年度 地域史料等保存活用研修会開催要項

1 趣旨

- (1) 前橋市東上野町自治会では、東上野町公民館に保管されていた江戸時代から昭和戦後期までの自治会文書（「東上野町公民館所蔵文書」）約900点の整理を、平成28年度から開始した。整理にあたっては近隣の共愛学園前橋国際大学に協力を求め、東上野町公民館で自治会役員・永明公民館職員・大学の3者によるネットワークを形成し目録作成・文書保存・講演会などの取り組みを行ってきた。文書については東上野町公民館での「現地保存」を決めている。この活動事例を実際の担当者の方々の報告により紹介してもらい、群馬県内の各市町村に残る自治会文書をはじめとする地域史料の保存活用についての関心を高め、古文書の整理・保存・活用についてのモデルケースとしたい。
- (2) また、当協議会が平成27年度～29年度事業で作成した「地域史料保存活用の手引き」①②③の普及を図り、地域史料の保存活用の意義や具体的方法について理解を深め、市町村での取り組みに役立てたい。

2 主催

群馬県市町村公文書等保存活用連絡協議会（略称「群文協」）、群馬県立文書館

3 対象者

- (1) 県内市町村文書事務担当者
- (2) 県内市町村文化財保護担当者、県内市町村史（誌）編さん担当者
- (3) 県内歴史資料保存機関・図書館職員
- (4) 県文化財保護担当者、県文書担当職員、県立文書館文書調査員、県立文書館職員

4 実施期日

平成31年2月5日（火）13:30～15:30（受付13:30～）

5 会場 前橋市東上野町公民館（前橋市東上野町80番地）

6 日程及び内容

- 13:00～13:30 受付
13:30～13:35 開会行事（会長挨拶、報告者紹介）
13:35～15:00 報告「自治会文書の現地保存ー前橋市東上野町公民館所蔵文書の整理・保存・活用ー」
①「自治会文書の整理のきっかけ」（東上野町自治会長・池田義久氏）
②「公民館の役割と活用事業」（前橋市永明公民館主任・木村稔氏）
③「自治会文書の整理・保存作業」（共愛学園前橋国際大学准教授・野口華世氏）
15:00～15:05 休憩
15:05～15:20 質疑応答・まとめ
15:20～15:25 事務連絡
15:25～15:30 閉会行事

7 応募方法・定員

平成31年1月24日（木）17時までに必要事項（所属・氏名）を記入した申込用紙をFAXまたは電子メールで下記へ送付。定員は30名（定員を越えた場合は抽選とする）。

8 申込先及び連絡先

〒371-0801 前橋市文京町3-27-26 群馬県立文書館（担当 武藤桂）

電話：027-221-2346

FAX：027-221-1628

電子メール：katsura-m@pref.gunma.lg.jp